

守山まるごと活性化プラン検討委員会 学区別会議 ニュースレター

第 4 回 学区別会議 [速野学区]

平成 25 年 9 月 22 日（日）午後 1 時から速野会館において、守山まるごと活性化プラン検討委員会の第 4 回学区別会議を開催しました。

速野学区にお住まいの住民 22 名で、まず前回会議で出された学区のまちづくりを進めていく上での課題や方向性について、大きな見落としがないかなどふりかえりました。次に、学区のまちづくりの具体的取り組みについて話し合い、最後に参加者同士で共有しました。

学区別会議の様子

■当日のプログラム

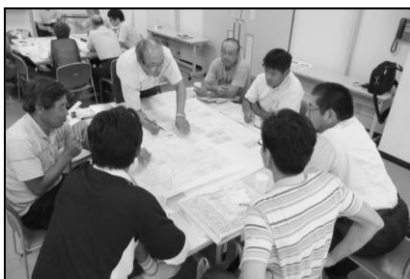
- ①挨拶：副学区長より
- ②内容説明：会議当日のプログラム内容、第 2 回検討結果の説明
- ③テーブルに分かれて意見交換：『前回のふりかえり』、
『学区のまちづくりの取り組みを考える』
- ④結果の発表・共有：テーブル毎で話し合った内容を発表して共有



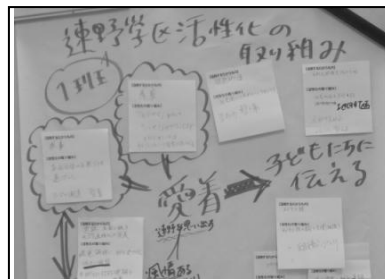
▲テーブル毎に話し合いました

テーブル毎に速野学区の『まちづくりの具体的取り組み』について話し合いました

- 4つのテーブルに分かれ、前回会議で出された速野学区のまちづくりの課題や方向性の確認を行い、さらにそれらを踏まえて、『まちづくりに向けた具体的取り組みアイデア』の意見を出し合いました。
- まちづくりの課題および方向性に対しては、概ね同意が得られましたが様々な補足意見が出され、その中でも、速野学区は様々なことに他学区に先駆けて取り組んできた歴史があり、学区の将来ビジョンを継続的に議論する組織づくりの必要性、また新旧の住民で共有できる課題こそが重要という意見が強調されました。
- 『まちづくりの具体的なアイデア』としては、「地球市民の森・旧野洲川河川敷」および「琵琶湖、木浜内湖、法竜川等の水辺の環境」を活用した取り組みがどのテーブルにおいてもあげられましたが、個々にみると、設整備やイベント開催などをとおして他の地域から人を呼び込むことで活性化を図ろうとするものと、地域住民が参加し協働・交流できる機会を増やすことで活性化を図ろうとするものがありました。
- このほか、「祭事や寺社仏閣などの歴史資源」「農業・漁業などの地場産業と産品」「琵琶湖大橋、湖岸道路」などを活用する様々なアイデアが出されました。



▲意見はファシリテータが記録します



▲類似の意見をグルーピングします



▲成果を発表し参加者で共有化しました

■お問い合わせ

守山市政策調整部みらい政策課

〒524-8585 守山市吉身二丁目5番22号

TEL: 077-582-1162 e-mail: miraiseisaku@city.moriyama.lg.jp